

大金沢導流堤 (大島)

伊豆大島は、平成 25 年 10 月 15 日から 16 日にかけて、台風 26 号の接近に伴い、大島町観測史上 1 位の値を更新する豪雨(24 時間雨量 824mm、1 時間雨量 122.5mm)に見舞われました。元町地区大金沢において、既存砂防施設が効果を発揮し大量の土砂や流木を捕捉したものの、一部の流木を含んだ土石流が流域界を乗り越えて流下し、人家や集落に甚大な被害をもたらしました。この土砂災害では、伊豆大島特有の地質条件に加え、急な斜面に強い豪雨が短時間に集中したことにより斜面上部の広い範囲で連続した崩壊が発生し、また、不明瞭な流域を乗り越えて大量の土砂と流木が下流に押し流されました。こうした状況を踏まえ、導流堤により流向を制御し、土砂と流木を安全に下流に導くことで下流域の安全確保を図っています。

事業概要



水防情報



2022 令和4年

8 August

25 26 27 28 29 30

B	月	火	水	木	金	±
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	1 山の日	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			